



こっで
しみやー

松橋町当尾のおかし話
戻らんかい

化け上手で優しい狐、徳兵衛どん。ねぐらは当尾の山の近く、三人地蔵の傍ら。子どもが遊びに来ると、木の葉をちよいと頭に乘せて、よくおじさんに化けていました。

ある日、迫田の川には魚を取って遊ぶ子どもたちの姿が。ところがここは、鰻の多い場所。危ないと思った徳兵衛どんは、とっさにに驚の鳴きまねをしました。気付いた子どもたちが山を見ると、そこには今にもはじけそうなくさんの栗。魚取りを放り出して拾い始めますが、徳兵衛どんの悪戯でおとしはいつぱいになりません。夕暮れにはとうとう泣き出してしまい…。

やりすぎたと思った徳兵衛どんがいつものおじさんに化けて栗を押し込んでみると、「もう戻らんかい」と親たちの声。元気づいた子どもたちは、山を駆け下りていきました。放られた魚は、徳兵衛どんの思わぬご馳走になったと。

イラスト／村上明日香
(不知火美術館 学芸員)

うきもよう

市内の“あれこれ”をご紹介します

今月は、
松橋西
支援学校



生徒会担当
麦田が
お届けします

広報特派員
たかゆき
麦田 誉幸 教諭

生徒会同士が学校紹介



両校の生徒会役員が、それぞれの学校の特徴などをパネルにまとめ、Zoom を活用して紹介し合いました。このパネルは交換し、お互いの校内に展示しています。

見た！聞いた！
地域の魅力再発見！

広報特派員や
地域おこし協力隊が
市内で起きた出来事を
伝えます。

令和5年4月
新たな学校生活
スタート！

松橋西支援学校高等部が
松橋高校へ移転

11月号でもお知らせしたとおり、本校高等部は来年4月、松橋高校内へ移転します。これを機に両校では、生徒たちの交流が深まる取り組みを進めています。

前回に引き続き、その内容を紹介します。詳細は、本校のホームページで▶



松橋高校の「松高フェスタ」で製品紹介

作業学習で製作した製品を、「松高フェスタ」期間中に校内で展示していただけか、Zoom で相談。



松橋高校からは、快諾いただき、人通りの多い場所に木工品や茶碗などの作品や製作風景などを展示してもらいました。



あき家対策 おうちくん・バンクくん・わたしの

まちがいさがし



7つのまちがいをみつけてね。答えは35ページ。

市民投票
エイプリルフール
あなたはどっち？

うそつく派 63票 18%
うそつかない派 289票 82%

ちなみに
選ばない！ 36票

PICK UP
うそつかない派
警察官になりたいので、うそはつきません。

次号の対決
ゴールデンウィーク旅行に行くなら、あなたはどっち？「国内派 / 海外派」
回答は市公式LINEやメール、お便りで。

回答期限 4/8金

中川 稼雅さん 18歳

市公式 LINE

非日常の空間を

灯せば幻想的な陰影。その揺らめきは、不思議と心を穏やかにする——。インテリアとしても愛らしいキャンドルを作っているのは、松橋町の花キャンドルアーティスト、山下日出子さん。ものづくりが大好きで、アイシングクッキーや編み物などさまざまな分野に挑戦してきた。キャンドルの資格は退職後

の趣味を兼ねて取ったもの。しかし、持ち前の器用さで、次第にワークショップの講師やマルシェに呼ばれるようになり、独立。自宅のアトリエでは資格取得もでき、これまで6人の生徒が巣立っている。

「作品が出来上がる瞬間も好きだけど、体験にきた皆さんが喜ぶ姿を見るのが一番うれしい。」と山下さん。日々の暮らしに癒やしと彩りを届ける。



ukiuki.candle
松橋町松橋
happy.hide2611@gmail.com



Instagram
1 全てが一点もの
2 娘と共に店を開くのが夢だと話す山下さん
3 天然素材ソイキャンドル

てくてくさんぽ
手しごとさんぽ

ものづくりをする手から生まれる作品は暮らしを心豊かに彩る：そんな命を吹き込む手仕事を紹介します。